

2018 年度助成申請書（若手研究助成）

作成日 2017 年 11 月 日

公益財団法人日工組社会安全研究財団 会長 殿

貴財団の研究助成について、関係書類を添えて次のとおり申請します。

申請者氏名	
研究テーマ	

注：11pt 明朝体フォントを用い、空白行を詰めて 6 ページ以内に収めてください。入力後、当財団ウェブサイトの研究者ページからログインし、PDF 形式でアップロードしてください。

A 研究の意義・目的

（問題の所在、研究の意義、必要性及び助成金で研究の目的をどこまで解明できるかを、平易に記述してください。1,000 字程度）

見本

B 研究計画の概要

（必要に応じて参考となる簡単な図や、アイデアを視覚的に説明するチャート等を適宜挿入できます。審査には白黒コピーを使用します。）

<具体的な研究計画> （研究目的を達成するための研究計画、方法、倫理審査による承認の有無（見込み、計画を含む）を記載してください。助成金の使途との関連付けについてもわかるように、時系列で記載してください。実施期間は、2018年4月から2019年9月とします。）

<研究の準備状況>

見本

<期待される研究成果等>

<発表予定のある学会>（学会名、会場国・都市名、開催時期 20XX年〇〇月頃）

C 本申請研究に対する資金調達計画

（同一又は同様の研究課題について、当財団以外からも研究費を調達する見込みがある場合は、申請中、申請予定を含めすべて記載してください。）

当該研究における研究費の総額 （当財団の助成対象期間中に当該研究を遂行するために見込まれる費用の総額）		① 円
調達（予定）先等		調達（予定）金額
資金調達が 確定 した金額	あり ・ なし 資金の名称：	② 円
資金調達を 予定 している金額	日工組社会安全研究財団への助成申請 （助成申請確認書の申請額と同額を記載）	③ 円
	あり ・ なし 資金の名称： 採否決定時期：	④ 円
注：③と④が重複して採択となった場合は、どちらか一方を辞退していただきます。 ① ≤ ② + (③ 又は ④)		

D 本申請研究に関連する主な研究実績

（申請者の本申請研究に関連する過去7年以内の業績を、新しいものから順に記載してください。申請者名にアンダーラインを引いてください。）

<論文> 著者名、発表年（西暦）、論文名、掲載誌名 巻（号）、頁、査読の有無。（査読付きの学会抄録は、<学会発表>の欄に記載してください。研究ノートの場合は、その旨を明記してください。）

<著書・総説>（中等教育以前の教科書は除く。） 著者名、発表年、論文名、（編者名、）著書名、出版社、頁。

<学会発表> 発表者名、発表年、題目名、学会名（回数もしくはは年度等を含む）。（ポスター発表の場合は、その旨を明記してください。）

<報告書> 著者名、発表年、題目名、報告書名、発行体、頁。

<受賞歴等> 受賞年、受賞名等

E 前年度までの当財団研究助成応募実績（申請者）

申請年度、研究テーマ、採否、受賞

F 申請者の主たる履歴

（学部卒業後。留学、兼任、任期付・移動見込み等を含め、年月を記載してください。）

在学・在職期間（西暦年/月）： 所属名・職位

19 /3： 大学 学部 卒業

19 /4～20 /：

/ ～ /：

/ ～ /：

/4～2017/11 現在：

見本

G 自己PR欄 （現在関心を持っている分野について記載してください。1,000字以内）

以上